

AC・Netニュース

No. 154
2008年
1月16日

Human Network for Researchers toward Advanced Telecommunications

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお申し込み申し上げます。

さて、この度の【AC・Net ニュース】は11月28日に行われました第170回AC・Net 見学会&講演のご報告と、次回第171回例会のご案内を致します。講演会につきましては、『携帯の進化とその社会的影響』について考えさせられるものとなりました。

第171回AC・Net 例会は、(財)近畿移動無線センター様・IEEE 関西支部様との共催で「無線通信技術の最新動向」をテーマに下記の通り予定しております。次回例会は新年会です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

☆第171回AC・Net 例会講演会 (1月) 概要

● 講演会スケジュール

日 時：2008年1月25日(金) 15:00~17:00

会 場：ガーデンシティクラブ大阪 「オリオン (2), (3)」

〒530-0001

大阪市北区梅田 2-5-25 ハービス OSAKA 6F

Tel.06-6343-7770 (代表)

講演 (1) 15:00~16:00

演目：『ブロードバンドモバイルの実現に向けて』

講師：総務省 総合通信局 移動通信課長

わたなべ かつや
渡辺 克也 氏

講演 (2) 16:00~17:00

演目：『4G に向けた 3G 技術進化の動向とドコモの取り組み』

講師：株式会社 NTT ドコモ 無線アクセス開発部長

おのえ せいぞう
尾上 誠蔵 氏

〒 懇親会：ガーデンシティクラブ大阪「オリオン (1)」17:00~18:30

<http://www.gcco.jp/>

ハービス OSAKA6F

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25

■JR 大阪駅から (地上経由約2分)

JR 大阪駅桜橋口より出て、横断歩道を渡り、大阪中央郵便局を左折。郵便局の角の交差点を渡り、ハービス ENT の手前を右折。

■阪神梅田駅から (地下経由すぐ)

阪神梅田駅西改札より出て直進。ハービス ENT を過ぎた隣。

※参加お申込は別紙申込書をご利用下さい。



AC・Netニュース

第171回 AC・Net 例会講演会 (1月25日)

～ (財) 近畿移動無線センター・IEEE 関西支部共催～

☆講演(1)

【講師】 わたなべ かつや
渡辺 克也 氏
総務省 総合通信局 移動通信課長

【演題】 「ブロードバンドモバイルの実現に向けて」

【概要】 ネットワークのユビキタス化、ブロードバンド化等を踏まえて、携帯電話の高度化や広帯域移動無線アクセスシステムの導入、ITSや電子タグの取り組み、WRC2007を踏まえた今後の国際展開等、ブロードバンドモバイルの現状と今後の課題等についてお話しさせていただきます。

【略歴】	1984年(昭和59年)	慶応義塾大学工学部卒業
	1984年(昭和59年)	郵政省入省
	1997年(平成9年)	郵政省東海電気通信監理局放送部長
	1998年(平成10年)	郵政省電気通信局マルチメディア移動通信推進室長
	2001年(平成13年)	総務省情報通信政策局研究推進室長
	2003年(平成15年)	独立行政法人通信総合研究所 主管
	2004年(平成16年)	独立行政法人情報通信研究機構 統括
	2005年(平成17年)	現職



☆講演(2)

【講師】 おの え せいぞう
尾上 誠蔵 氏
 株式会社 NTTドコモ 無線アクセス開発部長

【演題】 「4Gに向けた3G技術進化の動向とドコモの取り組み」

【概要】 NTTドコモは、移动通信の長期的発展の構想として、3Gそのものの進化、4Gのスムーズな導入を狙いとするスーパー3Gを提唱した。スーパー3Gは3GPPでLTEと呼ばれ、E-UTRA and E-UTRANとして標準化が進められている。その進捗を背景として、ドコモはその開発に着手した。4G技術研究についてもドコモは早い段階で取り組んでおり、ITU-Rで掲げたターゲットの実現性を示してきた。WRC-07で周波数が特定されたこともあり、4GはIMT-Advancedとして、技術標準化が活発化する重要な時期になる。本講演では、ドコモの3Gの発展構想として、スーパー3G、4G研究への取り組みについて述べる。

【略歴】

1982年(昭和57年)	京都大学大学院 工学研究科 電子工学専攻 修士課程修了
1982年(昭和57年)	日本電信電話公社入社
1984年(昭和59年)	同社 横須賀通信研究所 移动通信方式研究室 研究主任
1989年(平成1年)	NTT(株) 無線システム研究所 無線方式研究部 主任研究員
1990年(平成2年)	同社 移動体通信事業本部 システム開発部 主任技師
1992年(平成4年)	NTT 移动通信網(株) 研究開発部 主任技師
1993年(平成5年)	同社 研究開発部 開発企画部門 担当課長
1995年(平成7年)	同社 研究開発部 開発企画部門 担当部長
1998年(平成10年)	同社 無線ネットワーク開発部 主幹技師
2002年(平成14年)	NTTドコモ(株) 無線ネットワーク開発部長
2004年(平成16年)3月	同社 IP無線ネットワーク開発部長
2005年(平成17年)12月	同社 IP無線ネットワーク開発部長 無線システム開発部長 兼務
2006年(平成18年)7月	同社 無線アクセス開発部長 現在に至る



第170回 AC・Net (11/28) 講演会

～見学会&講演会アンケートから～

日時:2007年11月28日(水)

テーマ「携帯電話の進化と社会への影響について」

11月28日(水)第170回 AC・Net 例会は、NTT ドコモ関西様の見学会と共に開催されました。お忙しい中多数ご参加頂きまして本当にありがとうございました。

アンケートからご意見を掲載いたします。

NTT ドコモ関西見学会

- 説明が具体的でわかりやすく良かった。
- 充実した展示場、立派な設備に感心。すばらしいと思った。
- 携帯電話通信環境の進化を体験できた。
- シンククライアントシステムが大変興味深い。



※演題:「ドコモが目指すケータイの発展とサービスの変化」

講師: 株式会社NTTドコモ関西 ソリューションビジネス本部 ソリューション技術部長
三木 修 氏



- マーケットの視点での「ケータイ」の方向性はよく理解できた。
- 第4世代の内容をもっと具体的に知りたかった。
- 言語面のサポートがより大きな役割にケータイはなっていくのを実感した。
- 技術的なお話がもっとあればよかった。

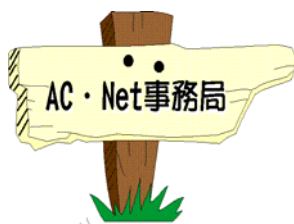
※演題:「携帯電話+インターネット=ケータイ?」

講師: 株式会社NTTドコモ モバイル研究所 主任研究員
遊橋 裕泰 氏

- 社会学的視点でのケータイの未来像について興味深く聞いた。
- 昔は思ってもみなかった方向へ時代は流れていっていると実感した。
- トライアル事例を多く聞かせていただきたかった。
- 今の仕事に関係があり、悩ましいところを聞かせてもらったので、何らかのヒントにしたい。



【事務局からのお知らせ】



◎ 講演会の御案内は、メール配信及び KARC の Web サイト (www-karc.nict.go.jp/ACnet)にて行っております。

◎ 会員名簿情報に変更がある場合は、事務局までお知らせください。

〒651-2492 神戸市西区岩岡町岩岡 588-2

独立行政法人 情報通信研究機構 未来 ICT 研究センター内

TEL/FAX 078-969-2132/2119

E-mail acnet@po.nict.go.jp